

国立大学図書館協会 東北地区協会主催 令和3年度職員研修

「コミュニケーションの場をひらく：図書館が企画するこれからのワークショップ」

事後アンケート結果

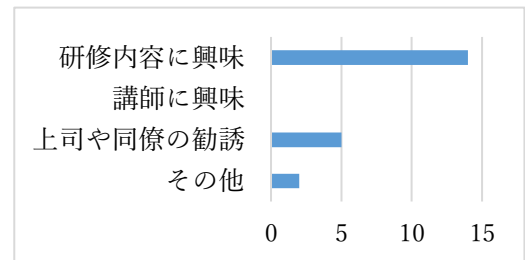
研修参加者数：24名

アンケート回収率：約66%（16名/24名）

※記述式の回答は、原文のまま掲載

1. この研修に参加されたきっかけは何ですか。（複数回答可）

研修内容に興味があった	14
講師に興味があった	0
上司や同僚から誘われて	5
その他	2

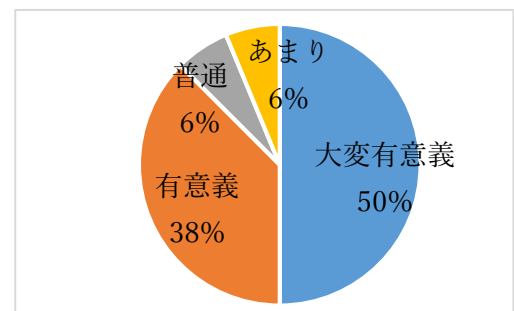


その他：

- ・貴重な他館の方と交流できる機会だから
- ・職員企画ワークショップにはできるだけ参加するよう努めているため

2. 今回の研修全体について、満足度をお聞かせください。

大変有意義	8
有意義だった	6
普通だった	1
あまり期待したものではなかった	1
期待したものではなかった	0



3. よろしければ2でその回答を選択した理由をお聞かせください。

「大変有意義」を選択した理由

- ・一般的な研修では実例を挙げての研修が多い中、「コミュニケーション」とはと基本的な考えからの研修であったため、より理解できました。根本的なことがわからなければ、真の対策はとれないと実感しました。

- ・オンラインでのコミュニケーションにおいては、オンラインの特性を活かした方法を考える必要がある、とのお話が大変勉強になりました。匿名・匿名の方が盛り上がるというのはとても納得です。
- ・ワークショップの間が持たないとき、「後日提出させる書く方法に変える」という発想はなかった。「目的」のためにワークショップという手段をとっているのに、その「手段」に固執している自分に気づいたので。
- ・日頃、開催している講習会の在り方を考える機会となったため。
- ・ワークショップの決められてルールの中でいかにうまく振舞うか、攻略的なことを期待していた方も多かったと思いますが、先生のお話は、そうしたルールの見直しやそもそもの前提を問う学問をされていて、大変面白かったです。

「有意義だった」を選択した理由

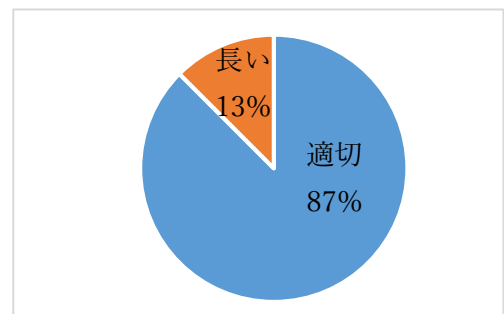
- ・説明わかりやすかったです。
- ・聞いたかったファシリテーションやオンラインコミュニケーションについて、考え方のヒントをいただけた。
- ・言葉でのやり取りだけがコミュニケーションではないことを知ることができた。コミュニケーションには、場と時が重要な環境(づくり)となることを知ることができた。

「普通だった」を選択した理由

- ・自席参加につき、業務での中座のため全ての内容を聞くことができなかったため。

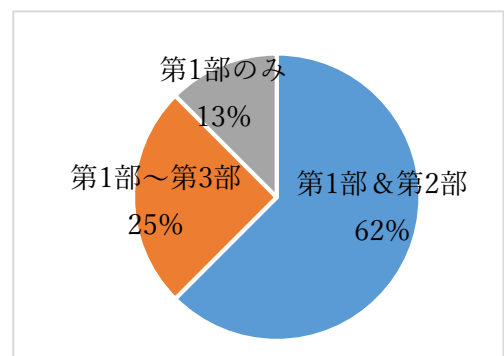
#### 4. 研修全体の長さはいかがでしたか。

適切	14
長い	2



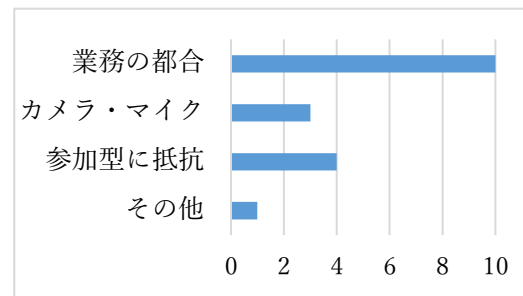
#### 5. 参加したコースは次のうちどれですか。

第1部（講演）と第2部（Q&A）のみ	10
第1部（講演）から第3部（ワークショップ）まで全て	4
第1部（講演）のみ	2



6-1. 第1部のみ、または第1部と第2部のみ参加としたのはなぜですか。（複数回答可）

業務の都合により途中までしか参加できなかったから	10
カメラ・マイクの準備が困難だったから	3
参加型のワークショップに抵抗を感じたから	4
その他	1

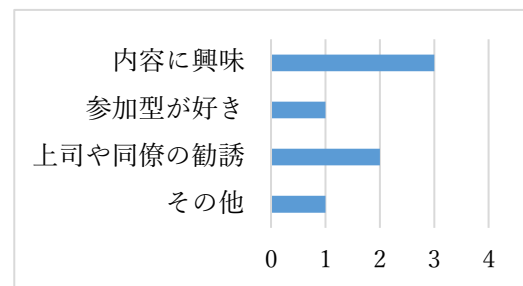


その他：

- ・即興的に3分間トークをし、そのトークについて意見交換をする、というワークショップの内容が、ハードルが高いように感じられたから

6-2. ワークショップへ参加したのはなぜですか。（複数回答可）

ワークショップの内容に興味があったから	3
参加型のワークショップが好きだから	1
上司や同僚に誘われたから	2
その他	1



その他：

- ・ワークショップの悩みに対し、実践で解決手段を学べると思ったから（先生のファシリテーションを見ることができると思ったから）

6-3. ワークショップへ参加しての感想をご自由にお書きください。

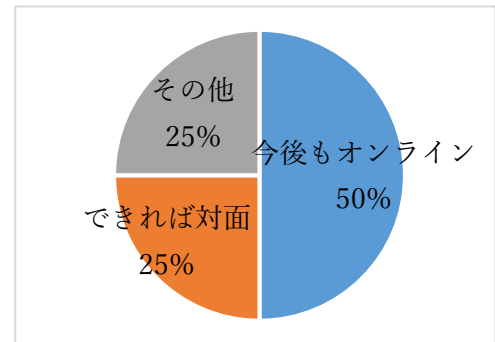
- ・参加者みんながワークショップを成功させようと意識しているのもあり、みんなが発言時間を適度に調節していたように感じた。コロナが収まったら、研修の後の懇親会でこの自画持参トークをやったら楽しそうだなあと思った（あるあるネタは対面でやったら盛り上がったと思う。Zoomは合の手を入れる間合いが難しい）。
- ・新しい手法のワークショップを体験し、緊張しつつもオンラインでもこうした体験ができるということを知り勉強になった。
- ・初対面の方と（特にオンラインでは）話しにくい場合が多いですが、「自画持参」の仕組みによ

り、しゃべりやすい雰囲気を感じました。

- ・ワークショップやグループワークに苦手意識がありましたが、いざ参加してみると面白かったです。話過ぎる人を封じ込めるために考えた企画だと先生がおっしゃっていましたが、逆に苦手意識がある人も参加しやすいルールワークショップがあったら面白いと思いました。

7. 昨年に引き続きオンラインでの開催となりましたが、参加してみていかがでしたか。

今後もオンラインを検討してほしい	8
できれば対面での開催が良い	4
その他	4



その他：

- ・どちらも良い
- ・ハイブリット
- ・対面開催を復活させつつ、講義部分などはオンライン参加もできると参加しやすいと思います。
- ・オンラインでも対面でもどちらでも参加したい。

8. よろしければ7でその回答を選択した理由をお聞かせください。

「今後もオンライン」を選択した理由

- ・参加できる可能性が高いです。通常業務をしながら Zoom 参加なので、後から録画版を配信していただけることを期待しています。（電話対応や飛び込みの依頼を回避できないため、ところどころ聞き逃しがあります…お話しいただく先生には大変失礼とは思いつつ、もう一度聞きたいです）
- ・集合・対面開催よりは、参加しやすさが格段に上がるため。
- ・オンラインは職場で受講が可能です。
- ・講座の場合に限るが、オンラインの利点、場所の移動(出張)の必要性がない点が、参加しやすい要件となるため。

「できれば対面」を選択した理由

- ・オンラインでも可能かもしれませんが、職員同士の交流ということも考えるとできれば対面で参加したい気持ちがあります。
- ・オンラインでの参加は、場所や時間の制約がなく楽ですが、その分、ほかの参加者との交流がない

ため。

- ・オンラインの方が県外からの参加がしやすいだろうと思っていたが、参加者をみると案外そうでもないような感じだったので。それならば発話しやすい分、対面の方がよい。また、対面実施であれば途中抜けの人が減るのではと思った。
- ・講師との対話や参加者同士の交流がしやすいから。メインは対面で行い、オンラインでも聴講可能というのが理想的かなと思います。

その他：

○オンラインでも対面でもどちらでも参加したい。

- ・バーチャルリアリティの世界になるので、オンラインの研修にも慣れなければならない。

○どちらも良い

- ・オンラインは参加しやすく非常に助かる。ただし当然対面の良さもあるので、オンラインと対面の隔年開催やハイブリッド開催など、双方のニーズに対応できる企画や開催方法を含め、WSとしてチャレンジする価値があると思う。

○対面開催を復活させつつ、講義部分などはオンライン参加もできると参加しやすいと思います。

- ・講義の前後や懇親会における講師の方や参加者との交流も楽しみにしているので、ぜひ対面開催を期待したいです。一方で、今回、自宅からでも参加できるなど、オンラインによるメリットも感じられたので、対面・オンラインの良いところを取り入れていけると良いと思います。

○ハイブリット

- ・オンラインで気軽に参加ができるようになった方もいると思いますが、対面の方が交流が深まる気がします。

## 9. 今回の研修へのご意見ご感想などをご自由にお書きください。

- ・ワークショップそのものではなく、「ワークショップ的」という考え方・捉え方なのだという話が新鮮でした。また、コミュニケーションにおける「見る」「見られる」という関係性が、オンラインと対面では大きく異なるのだなという発見がありました。第1部を聞いただけではよくわからない点多かったですが、おそらく2部・3部の前振りの話なんだろうなと思いました。
- ・図書館を学生同士のコミュニケーションの場とするために、そのコミュニケーションについての要点を知ることができた。本学では、毎週金曜日を「にぎやかな図書館 DAY」として、授業や学生の打ち合わせ等で活用してもらい取り組みを行っている。そのための企画のヒントをつかめました。
- ・一度のみではなく継続して同じ先生のちょっと違うテーマで話を聞くなどの企画をしてもよいと思いました。まだまだ先生には引き出しがあるように思えました。第2弾もお願いします。
- ・企画から運営までスタッフの皆さんが一生懸命考えてくださったので、新しいワークショップの形を体験することができました。今後、自分の業務に活かしていきたいと思います。

- ・「ワークショップ」の本質を考える機会になりました。普段、漫然と開催していた講習会についても、改めて目的や内容を見直してみたいと思います。
- ・スムーズな運営でした。お疲れ様です。司会のフォローもよかったですし、ワークショップの演出が素敵でした。
- ・開催お疲れさまでした。楽しく視聴させていただきました。
- ・（担当スタッフの皆様へ）企画運営本当にお疲れ様です。
- ・勉強になりました、ありがとうございました。

#### 10. 今後学んでみたいテーマがありましたらお教えてください。

- ・今年はどうなテーマだろうと毎年楽しみにしています。若い発想、面白い切り口で今後も展開してください。
- ・コロナ禍（オンライン主流）で図書館は利用者支援をどうしていくべきか？みたいなテーマ
- ・特にありませんが、今後も学びの場として、参加させていただきたいと考えております。
- ・良い業務マニュアルの作り方。
- ・インタラクショナルデザインについて
- ・グローバルコミュニケーション
- ・クレーム対応